

令和4年8月22日～8月28日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第17報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

8月22日～8月28日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、23日の「危険」を示す31以上をはじめ、「嚴重警戒」を示す28以上が続きましたが、最終日の28日は急激に涼しくなり25程度になりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、前半は高めで最大2以上の日もありましたが、後半は変動が激しく28日は3近く低くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、札幌を除き28以上となる日があり、東京、名古屋、高知、福岡、鹿児島、那覇では「危険」を示す31以上になる日がありました(表1、表2参照)。全国を見ると、北海道地方以南で28以上、東北地方以南では31以上となる日がありました。

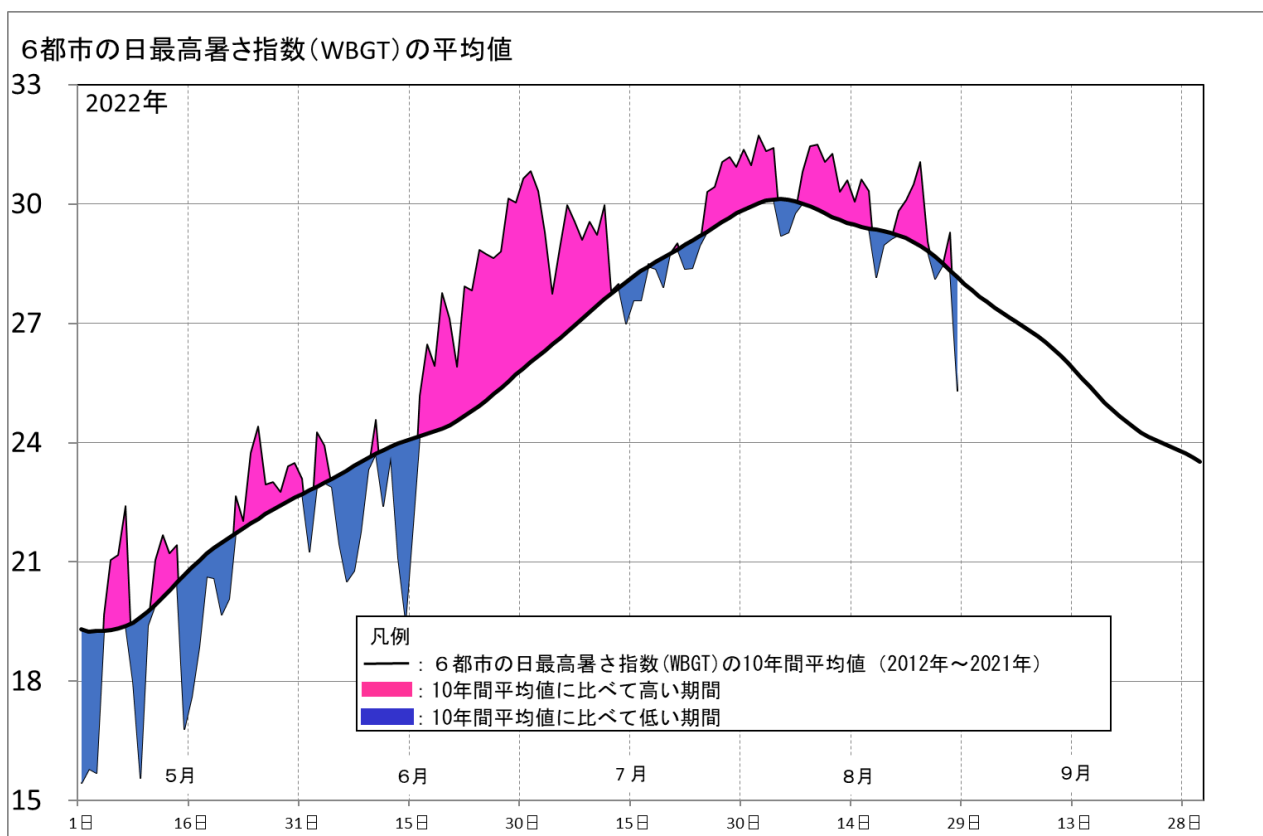


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(8月22日～8月28日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
22	24.7	27.5	29.8	29.2	31.0	30.9	30.1	31.8	32.0	31.7	32.1	30.5
23	24.6	30.1	30.2	32.7	31.6	30.8	29.7	31.2	31.3	31.5	32.1	31.1
24	22.0	26.3	25.1	31.9	32.0	29.1	28.7	31.9	27.5	32.2	31.8	29.1
25	22.6	23.2	25.0	27.8	29.3	30.4	26.6	31.1	29.6	31.0	32.1	28.1
26	24.4	27.4	26.3	29.1	30.5	29.4	27.6	30.1	27.8	31.5	31.8	28.5
27	23.7	27.5	29.1	33.5	30.4	28.1	26.4	29.9	28.2	28.9	30.1	29.3
28	21.7	23.9	22.6	25.3	26.3	25.7	25.1	28.5	26.8	29.2	32.4	25.3

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の8月22日～8月28日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	9	7	0	0	10	4	11	36
28以上	0	5	14	32	33	28	15	54	26	61	99
25以上	0	31	43	101	123	105	83	131	101	131	167

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

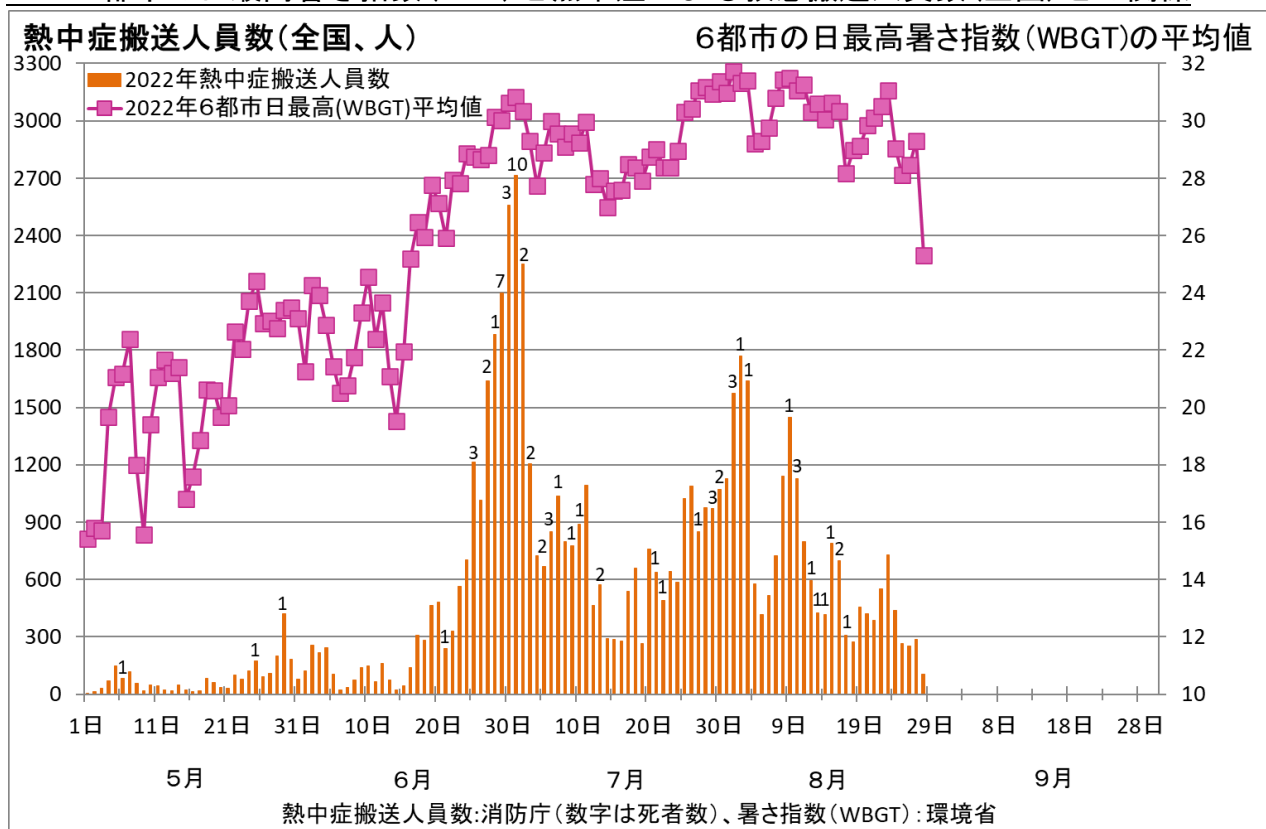


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

8月22日～8月28日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、23日の「危険」を示す31以上をはじめ、「厳重警戒」を示す28以上が続きましたが、最終日の28日は急激に涼しくなり25程度になりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、22日、23日にかけて連日500人を超え、この期間の総数は2,628人となりました(図2)。

